

今年も多くの新人理学療法士が入職してきました。卒後初期教育が終わり、徐々に担当理学療法士として単独で患者さんに接する機会が増えていることと思います。一方で、お勤め当初から即戦力として、一気に即実践となった方も居ると思います。

いずれにせよ、皆さんは既に「リアリティショック」を経験済みでしょうか。リアリティショック (reality shock) とは、新たに職についた労働者等における期待と現実との間に生まれるギャップにより衝撃を受けることです。企業においては新たに職に就いた人材が、事前に思い描いていた仕事や職場環境のイメージと、実際に現場で経験したこととの違いを消化しきれず、不安や幻滅、喪失感などを強め、時に離職にまで至る問題をいいます。新人だけでなく、ベテランも大きな環境変化に直面すると、リアリティショックに陥ることがあります。すなわち誰もが必ず経験することなのです。

もし、このギャップに悩んでいるとしたら、「上司・先輩・同僚に相談する」「自ら調べる」「現場で学ぶ」「臆せず」一步一步信頼を高める」「気分転換をする」などが対処法として有効です。そして、自分だけじゃないと聞き直ってください。

さて、今月号の特集は「外来理学療法」です。わが国の社会保障制度の複雑さ、あるいはその変革の急速さゆえか、外来理学療法を提供されていない、制度の隙間に漏れている、つまり理想と現実との間に生まれるギャップに陥っている高齢者や障がい者（児）の存在にお気づきでしょうか。こうしたギャップを埋める可能性が、すなわち患者のリアリティショックを軽減する役割が外来理学療法には存在するはずですが、その資源は減少している印象があります。「外来理学療法」はリハビリテーション医療のゲートキーパーとして位置する重要な資源です。外来理学療法を病院が主に担っていた時代から、今後は診療所が担う時代が変わっていくでしょうし、新たなサービス類型も創生されるかもしれません。

大工谷論文ではそうした外来理学療法の意義と今後のあり方について示唆に富んだ内容で展開していただいています。さらに、脳卒中、運動器、神経難病、心臓、呼吸、運動発達などの専門分野における外来理学療法を別に提示できました。外来理学療法のあり方を考える読者の皆さんにとっても大変興味深いものだと思います。

最後に、多くの理学療法士が自己と他者の「リアリティショック」を建設的に捉えられたいことを祈念します。
(斉藤秀之)

理学療法ジャーナル

(第46巻 第8号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

2012年8月15日発行(毎月1回15日発行)

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

定価 1,890 円(本体 1,800 円+税 5%)

電話 本誌編集室直通 (03)3817-5704

(担当: 前野・川上・山崎)

2012 年 年間購読料(税込み、配送料
弊社負担)冊子のみ 20,880 円、冊子+
電子版/個人 23,880 円、冊子+電子版/
共有 27,200 円、電子版/個人 20,880 円、
電子版/共有 24,100 円

販売部直通 (03)3817-5659・5660

広告室直通 (03)3817-5696

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三 報 社 印 刷 株式会社 (03)3637-0005

広告申込所 株式会社 医薬広告社 (03)3814-1971

E-mail: ptj@igaku-shoin. co. jp

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。

・ 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ JCOPY <(株)出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

●編集顧問●

安 藤 徳 彦
上 田 敏 生
大 川 弥 生
高 橋 正 明
奈 良 勲
福 屋 靖 子

(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

網 本 和 清
内 山 靖 子
金 谷 さとみ
斉 藤 秀 之
高 橋 哲 也
鶴 見 隆 正
永 富 史 子
福 井 勉 勉
横 田 一 彦
吉 尾 雅 春

●編集同人●

伊 藤 俊 一
伊 藤 義 広
稲 員 恵 美
伊 橋 光 二
上 田 陽 之
大 場 みゆき
大 峯 三 郎
岡 西 哲 夫
沖 田 実 樹
小 塚 直 樹
日 下 隆 一
工 藤 俊 輔
酒 井 桂 太
佐 藤 秀 一
関 屋 誠 二
富 樫 昌 夫
富 田 弘 弘
長 澤 由紀江
長 野 基 明
中 村 春 基
丹 羽 義 明
濱 出 茂 治
備 酒 伸 彦
深 浦 順 一
福 田 恵 美 子
二 木 淑 子
星 文 彦
前 哲 男
牧 田 光 代
丸 田 和 夫
丸 山 仁 司
諸 橋 勇 司
山 田 英 司
横 山 有 里